



# なんし 南4ようと?会



## ネットワークの名前の由来

南第4いきいきセンターふくおかの担当圏域の連携会という事で、「南4ようと?会」と名づけました。南4を「なんし」と読みます。各事業所で『どのような取り組みをしているのか?』また『どのような事故・ヒヤリハット対応をしているのか?』等の議題を持ち合い意見交換し合う事で更なるサービス向上に繋がたいと考えています。

## ネットワーク立ち上げの経緯

平成28年12月南第4いきいきセンターふくおかの呼びかけにより日佐校区・宮竹校区・高木校区・横手校区の介護保険事業所の連携が始まりました。発足理由が三項目あります。

- ①同業種の横のつながりを持つことで、より良いサービス提供の為に工夫や知識を共有し構築すること
- ②地域貢献 自主グループ支援
- ③介護職種の面白みや、やりがいを共有し離職を防止する

当初は、通所介護事業所のみでの参加でしたが、少しずつ参加事業所が増えています。常に「なんしようと?」の気持ちを持ち続け、事業所同士で高め合い、この会を地域に広げて新たな取り組みに繋がたいという思いから「南4ようと?会」を発足しました。

## 活動内容

活動テーマ…「何しよう?」と声をかけ合えばサービスが潤い・地域が潤う。

### 【現在の取り組み】

- 定期的集まって情報交換や研修を行っています……施設紹介マップを作成中です
- 地域カフェへの参加
- 各事業所のイベントの手伝い……子ども・高齢者食堂「まとぼうまい亭」への手伝い
- RUN伴+認知症啓発運動への参加
- 各事業所での地域ボランティア活動……清掃行事、介護予防の自主グループ支援
- 認知症サポーター養成講座の開催

#### Community Voice

### 地域からのメッセージ

「南4よう?会」は、南第4いきいきセンターふくおか圏域の介護保険事業所等の連携会で平成28年12月に発足、毎月1回定例会を開催し情報交換や研修を実施されています。

今後ますます高齢化が進行することで認知症の人や家族を支えるための活動や災害時の取り組みなどさまざまな課題が生じることが懸念されます。

私たちもまず「南4よう?会」の活動を知ることから、そして地域として何ができるのかを考えていきたいと思っています。

宮竹公民館  
館長 栗崎 博文

